

JATA副会長を務めるワールド航空サービスの菊間潤吾代表取締役会長がフランスの国家勲章であるレジオンドヌール勲章(階級シュヴァリエ)を受章し、フランス政府は東京・南麻布の駐日フランス大使公邸で9月20日、叙勲式が行われました。日本の旅行業界では、同勲章の受章は初めてとなります。



フランス観光開発機構のマンティ総裁(右)と菊間副会長

訪仏日本人旅行者の増加に貢献

叙勲式で挨拶したジャン＝パティスト・ルセック駐日フランス公使は、レジオンドヌール勲章を贈る決定を行ったことについて、「フランス観光開発機構との協働などにより、フランスを訪れる日本人旅行者の増加に貢献してきている」と説明し、菊間副会長の活動を高く評価。特に、「昨年11月に発生したパリでの同時多発テロ事件後の訪仏日本人旅行需要の回

復に向けて、菊間副会長がイニシアチブを発揮し、昨年4月にはフランス観光開発機構とJATAとの間で、ツーリズム交流促進に関する覚書の締結が実現したことから、「この覚書がベースとなつてフランス観光の回復という結果に結びついている」と強調しました。

JATAは昨年1月、フランスへの旅行需要喚起を図るため、現地へミッションを派遣し、安全対策の確認を行うと同

菊間副会長に フランス最高の レジオンドヌール勲章

日本の旅行業界では初めての受章

時に、リカバリープロモーションに向けた協力体制の構築を目指して、フランス側関係者らとの意見交換なども実施しました。菊間副会長が出席した昨年4月の覚書締結式には、G7広島外相会合のため来日したフランスのジャン＝マルク・エロ外務・国際開発大臣も駆けつけ、「フランス人は日本人旅行者を待っている」と語り、訪仏旅行需要の回復に強い期待を示すなど、日本人旅行者の拡大を両国にとつての最重要課題とする機運の醸成が図られてきています。

レジオンドヌール勲章

「卓越した功績」を表彰するフランスの国家勲章で、ナポレオン・ボナパルトが1802年に創設。同国の大統領により決定され、同国の政府が授与する。日本では、作家の大江健三郎氏や建築家の安藤忠雄氏、映画監督の北野武氏などが叙勲されている。



フランス観光紹介者として実績

菊間副会長にレジオンドヌール勲章を渡したフランス観光開発機構のクリスチャン・マンティ総裁は、「1970年代から日本におけるデスティネーションとしてのフランスの存在感を高め、フランス観光の紹介者として実績を重ねてきた菊間副会長と一緒に仕事をできることは、フ



(左から)アルザス地方観光局のジャン＝クリストフ・アーラン氏、オクシタニー地方観光局のジャック・ダウラス氏、マンティ総裁、菊間副会長、ルセック駐日フランス公使



菊間副会長(右から4人目)を囲む旅行業界関係者の皆さん

ランス観光開発機構にとつての大きな喜びとなつている」と語り、菊間副会長の功績を称えました。

菊間副会長は、自身がフランスの観光開発に取り組んできた40年余に及ぶ歳月について、「2002年には『フランスの美しい村』という本を出版し、日本ではまだフランスの地方が知られていない時期にその魅力を紹介することもできた」と述べ、また「JATAの指示を受けテロで落込んだ需要の回復に努めてまいったことが、今回の榮譽につながったと思っております。願わくば今後も観光産業に多くの勲章を贈っていただきたい。映画界や料理界と同様、フランス観光の強力なサポーターが増えることは、フランスの大きな力になると思っておりますので、何卒よろしく願います」とお礼の言葉を述べられました。